

私と水道

東久留米市南沢南中学校

一年三組

陽田 花梨

シャワー

今年の夏、外から帰って来て一番の楽しみ

は、冷たいシャワーを浴びることだ。猛暑で

体の中まで熱くなるとしました体を一瞬で冷

やして、体もバモスッキリする。そして、グ

ラス一杯の水をたくさん入れた水をグイッと

飲む。最高の瞬間だ。

「私と水道」というテーマが夏休みの課題

になった。何を書こうかと考えた。水道は身

近び当たり前のものだから、何を書こうか悩

んでいた。そんな時、インスタグラムで、中

国では水道の水をそのまま飲むことはできない

いし、うがいや歯磨きもペットボトルの水で

やるという投稿が偶然流れてきた。びっくり

した。中国は日本で爆買いをする人も多いし

お金持ちが多く発展してきていると思っ

たからだ。SNSは間違っている情報も多い

のでインターネットで調べてみることにした。
 国土交通省の公式サイトに、水道の水をそ
 のまま飲める国は日本を含む9カ国しかなく、
 そのまま飲めるが注意が必要な国も21カ国
 しかないと書いてあった。日本は水道の水質
 が良く、水道の水がそのまま飲める数少ない
 国の一つだった。世界地図に色分けされてい
 てほとんどの国がそのまま飲めない国の色に
 塗られていた。アメリカがそのまま飲めない
 国の色で塗られていて、ことに驚いた。ユニ

フ募金の集金のお知らせで、大きな入れ物を
 かかえて遠くの場所に水をくみに行くことや
 汚れた水や不衛生な環境で小さい子供たちが下
 痢や感染症で命を落とすというところは、
 は知っていた。でも、アメリカのような先進
 国でも水道の水をそのまま飲むことができない
 なんて本当に驚いた。私の知っていた水道
 の水は世界では当たり前なものではなかった。
 日本はどうして水道の水をそのまま飲める
 国の一つなのか調べてみることにした。多く

の国で水道の水をそのまま飲むことができない理由は、

一 インフラが整備されていないため

二 水質が悪いため

三 水源が確保できないため

と書かれていた。水道水を提供するためには、国土全体に水を供給する水道インフラを整えなければならず、膨大なコストがかかるため、資金的に余裕のある国でなければ難しい。またインフラ整備に必要なコストは国土面積に

よっても異なるため、日本の20部以上の大きさがあるアメリカや中国でインフラを整えるには莫大な時間とお金が必要であるため、広大な国土がある国では難しい。また、飲める状態の水道水を提供するためには、高度な浄水処理施設が必要で、水質の悪い地域ほど高度な技術が求められるため、衛生環境が良いい国ではないと、飲める水道水の提供は難しい。さらに世界には、内陸地や降水量が少なく川が干ばつするほど乾燥している地域もあるた

め、水道を整備できるほどの原水を確保できない国も多い。私の知っている水道の水は当たり前のものではなかつたのかと改めて思つた。日本の宝物だ。

私は東京都の東久留米市に住んでいる。私が毎日使っている水道の水は東京都水道局南沢給水所から給水されている。その水はなんと南沢湧水がブレンドされている。本当に驚いた。南沢湧水群は私が大好きな場所だ。水がキラキラ輝いていて、川底まで見え

る。湧水がポコポコ生まれるのも見られる。かわいい鳥たちや、小さい魚にも会える。緑がきれいで涼しくて、空気かその場所だけきれいでおいしい。南沢氷川神社が近くにありから、神様が見守ってくれているようにパワースポットのようだ。コロナ禍でステイホームの時はよく散歩に行つて気分転換をした。私の知っている水道の水は私の好きな場所の水が含まれていて、当たり前に出ている水道の水は東久留米の宝物だ。ありがたい。